

# 第2回 仙台市観光戦略推進検討会議

---

## 説明資料

令和8年9月3日 仙台市文化観光局

# (目次)

---

説明1. 観光戦略2027の進捗

---

説明2. 主な観光施策の取組状況について

---

2-1. 重点プロジェクトに基づく取り組み

---

2-2. 「観光戦略2027」最終年度に向けて

---

議題1. 観光施策の取組状況について

---

議題2. 今後の観光施策について

---

# (目次)

---

## 説明1. 観光戦略2027の進捗

---

## 説明2. 主な観光施策の取組状況について

---

### 2-1. 重点プロジェクトに基づく取り組み

---

### 2-2. 「観光戦略2027」最終年度に向けて

---

## 議題1. 観光施策の取組状況について

---

## 議題2. 今後の観光施策について

---

戦略期間

2025年度～2027年度(3カ年)

3つの視点

視点1

「来てもらう」

視点2

「泊まってもらう」

視点3

「また来てもらう」



旅の目的となる、際立った訴求力のあ  
るコンテンツの創出や、仙台ならではの  
歴史、文化、自然といったコアとなる観  
光資源の磨き上げを図り、国内外から  
認知され、わざわざ訪れたい都市  
を目指します。

体験の価値を重視する「コト消費」や、その時、  
その場所でしか味わえない「トキ消費」といっ  
た消費トレンドを捉えながら、滞在促進を図  
ります。また、仙台をベースキャンプとした東  
北の周遊を推進するとともに、観光目的以外  
の来訪者にも、宿泊や地域での消費につな  
がる取り組みを進めます。

性別や年代、国籍や障害の有無など  
を問わず楽しむことができる多様性  
の視点を踏まえながら、快適な受入  
環境を整備するとともに、地域全体  
でホスピタリティの向上を図り、リ  
ピーターの獲得を目指します。

6つの重点  
プロジェクト

3つの視点を踏まえ、宿泊税の活用も図りながら、6つの重点プロジェクトを推進します。

「次代へつなぐ青葉山エリアの価値の深化」は、本戦略期間の3カ年で完結するものではなく、伊達政宗公没後400年となる2036年をターゲットにするなど、中長期的な視点を持って施策を展開していくため、他のプロジェクトと異なる位置付けの、重点プロジェクト「0」と定めています。

0



次代へつなぐ  
青葉山エリアの  
価値の深化

3つの視点との関連



1



心弾む  
エモーショナル  
都市の創造

3つの視点との関連



2



Sendai  
Urban  
Resort  
の推進

3つの視点との関連



3



「Another  
JAPAN,  
SENDAI,  
TOHOKU」  
の発信

3つの視点との関連



4



+ (プラス)観光  
の推進

3つの視点との関連



5



持続可能な  
観光地域の  
形成

3つの視点との関連



伊達政宗公没後400年となる2036年や、仙台城大手門の復元、音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点複合施設の整備などを見据えた中長期的な視点のもと、受け継がれてきた歴史・文化の魅力を次の世代に継承・発展させ、青葉山エリアの価値をさらに高めることにより誘客を促進します。

訴求力のある漫画・アニメ、仙台を代表する多彩なまつり、ナイトコンテンツなどの充実を図り、仙台ならではのコンテンツツーリズムやファンツーリズムを推進することで、一年を通して心がワクワクする魅力あふれる都市を目指します。

100万都市でありながら、西部の山や温泉、東部の海辺にアクセスしやすい環境を活かし、様々な関係者との連携を通して、自然の恵みと触れ合う新たなコンテンツの創出や受入環境の充実を図ること、仙台観光の多様性を育み、何度でも訪れたい都市を提案します。

東京・大阪・京都などのいわゆるゴールデンルートとは異なる景色や新たな魅力を体験してもらうため、県内外の自治体とも連携を強めながら、プロモーションの強化や受入環境の充実を図り、国内外からの誘客や東北一体となった広域観光を推進します。

ビジネスやMICE、スポーツ観戦等で来訪した方に対して観光を促し、宿泊や連泊、地域での消費拡大につながる取り組みを推進します。

ダイバーシティまちづくりの視点のもと、来訪者が安心して快適に観光することができる受入環境の整備を推進するとともに、地域DMOの体制強化やDXの推進、シビックプライドの醸成、リピーターの獲得などを通じて持続可能な観光都市の実現を目指します。

## 活用の視点 1 旅行者を呼び込むための観光コンテンツの造成

### 青葉山エリアの 新たな価値の創出



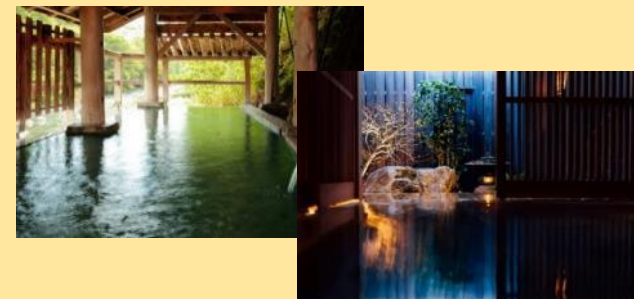
仙台城跡における新たな観光スポットの開発や、瑞鳳殿の受入環境整備等、中長期的な視点も踏まえ、仙台観光のシンボルとしての青葉山エリアの魅力づくりを進めます。

### 漫画・アニメを活用した コンテンツ造成・拠点づくり 大規模イベントの開催・誘致強化



仙台ゆかりの漫画・アニメが持つ魅力を活かし、わざわざ訪れたいコンテンツの造成や、賑わいを生む拠点をつくるとともに、大規模イベントの誘致強化を進めます。

### 歴史ある温泉エリアの 面的整備



温泉エリアの自然や街並みなどの風情を楽しめる環境づくりや、自然を活かした秋保大滝展望台の整備などを行うとともに、二次交通の充実による回遊性の向上を図ることで、エリア一体の魅力を高めます。

## 活用の視点 2 宿泊・連泊を促進するための誘客強化

### ナイトコンテンツの ロングラン



中心部の新たな冬のイルミネーションイベントを開催するとともに、青葉山エリアのナイトコンテンツの長期開催・常設化に向けた支援を行います。

### インバウンドの 誘客強化



欧米豪・韓国・香港など、新たな市場も含めた戦略的なプロモーションを行い、仙台・東北を訪れる外国人観光客の増大を図ります。

## 活用の視点 3 観光の基盤である宿泊事業者への支援

### 人材確保・DX等の 総合的な支援



採用活動をはじめとする人材確保や、DXの導入による業務効率化、災害対策など、経営基盤の安定化に向けた総合的な支援を行います。

## 目標値の設定と達成に向けた考え方

## 達成目標

## 延べ宿泊者数

2022年  
約477万人泊2023年  
約600万人泊

2027年(戦略最終年)

**680万人泊**

(国内610万人泊、インバウンド70万人泊)

将来に向けて **700万人泊**

延べ宿泊者数

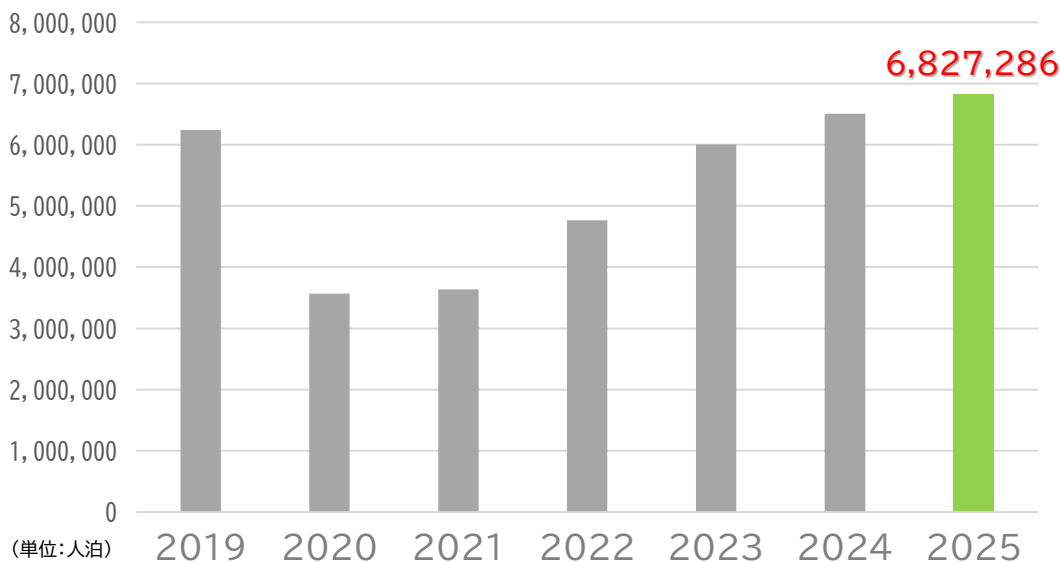


👉 2025年市内宿泊者数及び観光客入込数は、堅調な訪日観光需要の高まりなどもあり、大型イベントが複数開催された2024年を上回り、いずれも過去最高を記録するとともに、仙台市観光戦略2027の目標値である680万人泊を達成しました。

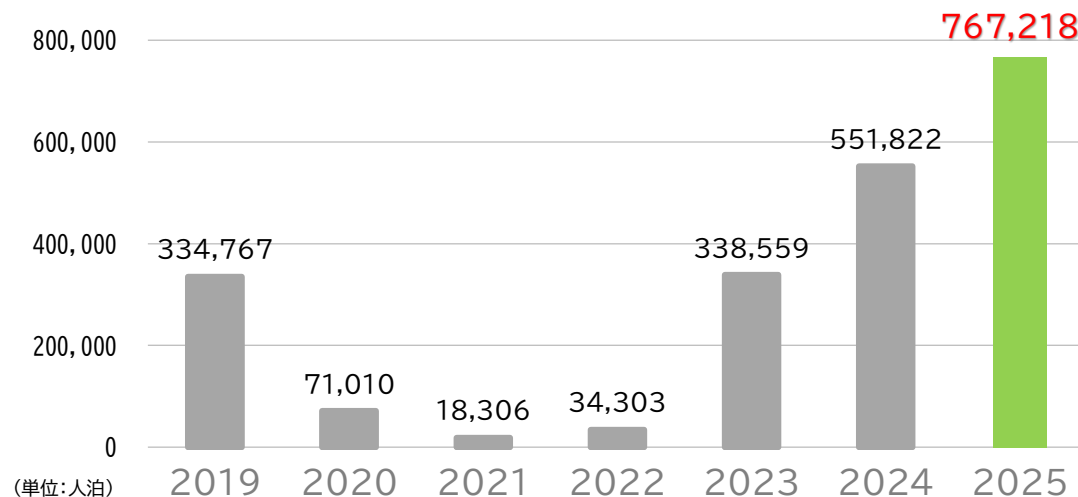
👉 宿泊者数は6,827,286人で、前年に比べ全体で4.9%増加し、2024年に引き続き過去最高を更新しました。

👉 このうち外国人宿泊者数は767,218人で、前年比39.0%増加となり、3年連続で過去最高となりました。

- 👉 2025年市内宿泊者数は6,827,286人で、前年と比べ4.9%増加し、過去最高を更新しました。
- 👉 一方で、秋保温泉や作並温泉の宿泊者数は、コロナ禍前の2019年の水準まで回復していません。



【図1】仙台市の宿泊者数



【図2】仙台市の外国人宿泊者数

|          | 2019       | 2025       | 増加率  |
|----------|------------|------------|------|
| 市内宿泊者数   | 6,242,351  | 6,827,286  | 109% |
| (うち旧仙台市) | 4,883,883  | 5,573,215  | 114% |
| (うち秋保温泉) | 852,584    | 812,251    | 95%  |
| (うち作並温泉) | 213,189    | 152,295    | 71%  |
| 観光客入込数   | 21,810,557 | 26,197,464 | 120% |

(単位:人泊)

【表1】地域別宿泊者数及び観光客入込数

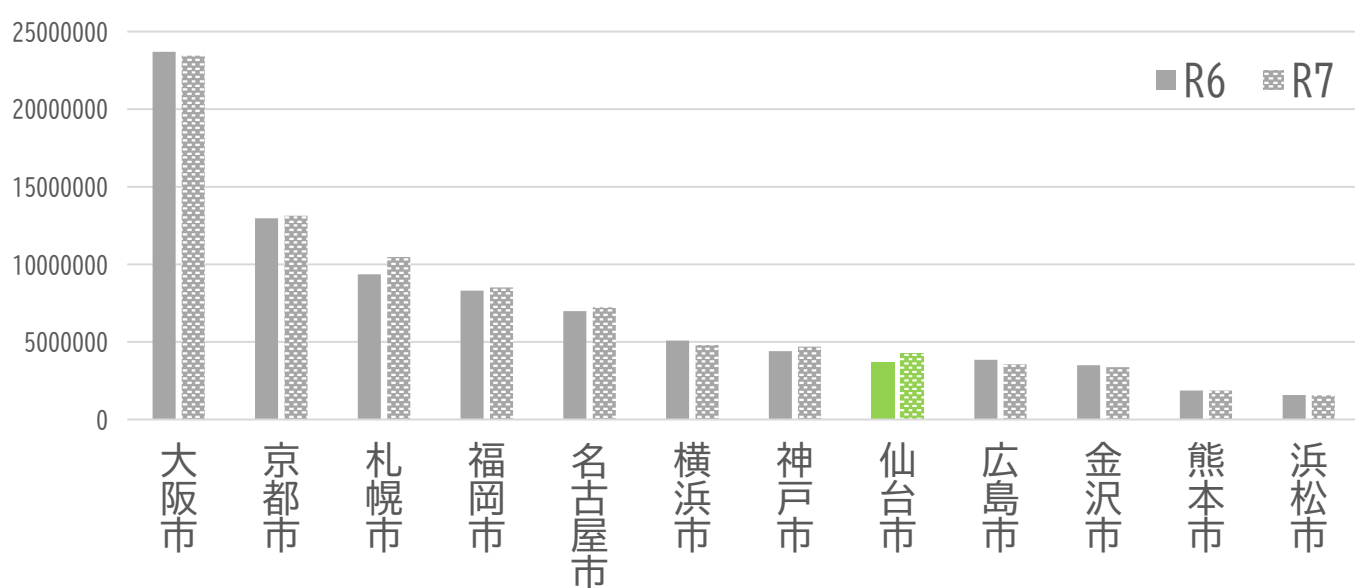
|         | 2024    | 2025    | 増加率  |
|---------|---------|---------|------|
| 台湾      | 291,279 | 346,140 | 119% |
| 中国      | 61,377  | 113,582 | 185% |
| 香港      | 22,179  | 57,304  | 258% |
| アメリカ    | 27,893  | 35,918  | 129% |
| タイ      | 21,613  | 25,655  | 119% |
| 韓国      | 25,974  | 20,607  | 79%  |
| シンガポール  | 9,582   | 12,888  | 135% |
| オーストラリア | 11,474  | 12,501  | 109% |
| イギリス    | 7,921   | 11,737  | 148% |
| マレーシア   | 7,273   | 7,866   | 108% |
| フランス    | 5,494   | 5,774   | 105% |

(単位:人泊)

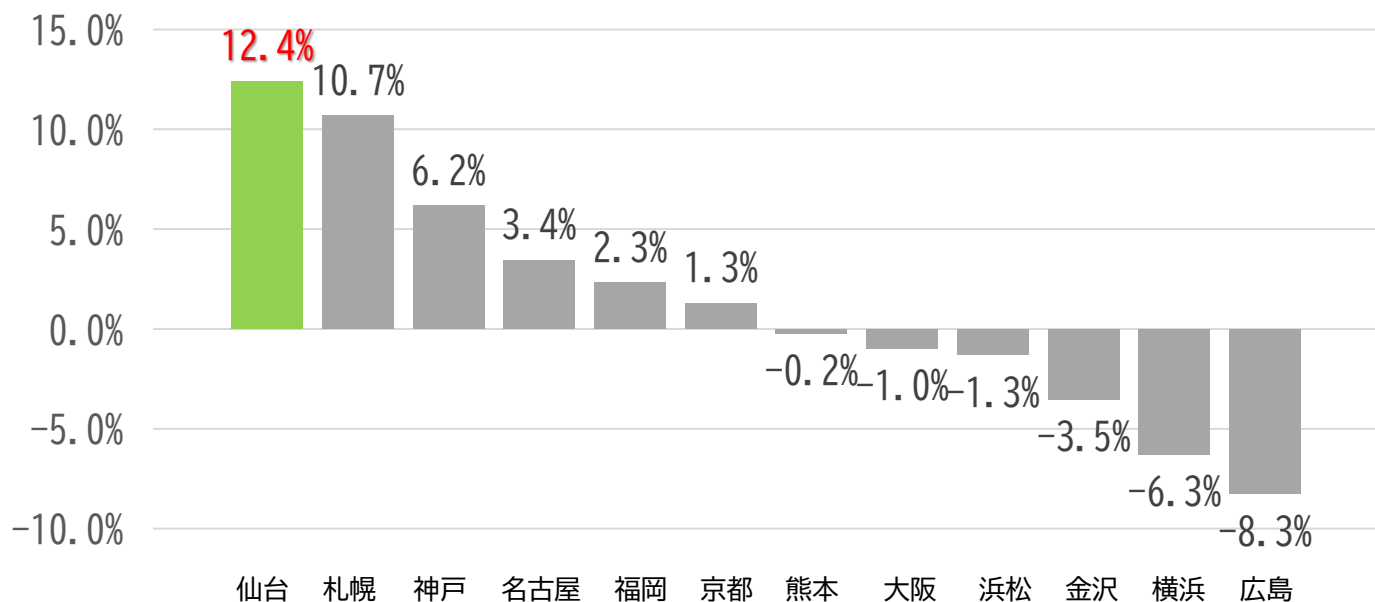
【表2】仙台市の国籍別外国人宿泊者数

👉 仙台市は、主要都市(※)の中で、対前年比でトップの伸び率となっています。

※政令市+金沢市のうち、年150万人泊以上の都市(同一県内で複数都市が条件に該当する場合は、宿泊者数が最多の都市を抽出)



【図3】主要都市の宿泊者数(観光庁統計値)



【図4】主要都市の宿泊者数(観光庁統計値)

|      | R6     | R7     | 増加率   |
|------|--------|--------|-------|
| 大阪市  | 23,689 | 23,459 | ▲1.0% |
| 京都市  | 12,958 | 13,130 | 1.3%  |
| 札幌市  | 9,350  | 10,469 | 10.7% |
| 福岡市  | 8,309  | 8,506  | 2.3%  |
| 名古屋市 | 6,986  | 7,235  | 3.4%  |
| 横浜市  | 5,090  | 4,789  | ▲6.3% |
| 神戸市  | 4,396  | 4,685  | 6.2%  |
| 仙台市  | 3,719  | 4,245  | 12.4% |
| 広島市  | 3,847  | 3,553  | ▲8.3% |
| 金沢市  | 3,502  | 3,383  | ▲3.5% |
| 熊本市  | 1,874  | 1,870  | ▲0.2% |
| 浜松市  | 1,568  | 1,548  | ▲1.3% |

【表3】主要都市の宿泊者数(観光庁統計値)

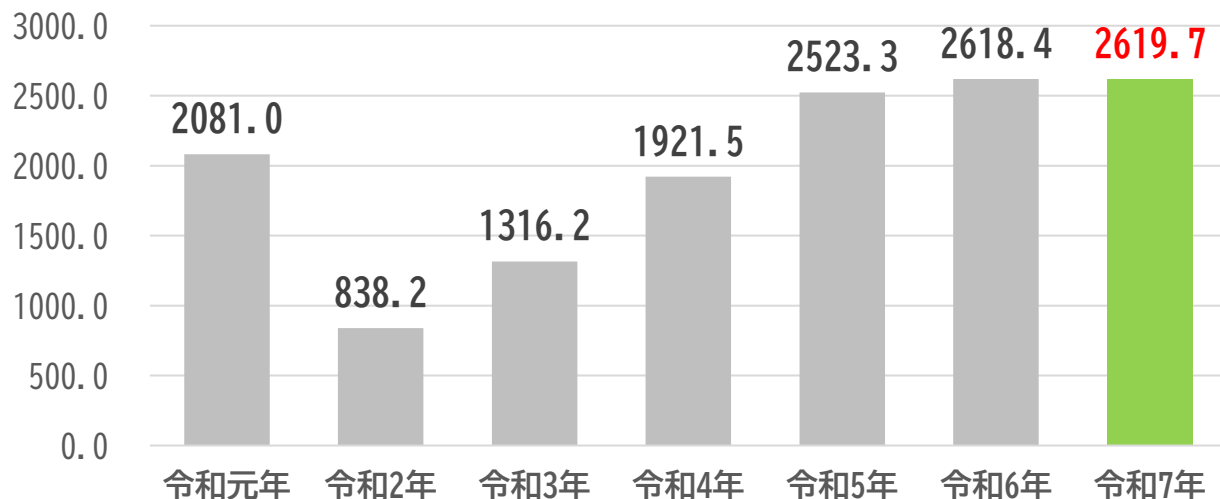


# 観光戦略2027の進捗

- 👉 観光客入込数は、仙台を代表するお祭りや大規模イベント等がけん引し、堅調に増加
- 👉 認知度、訪問スポットともに、仙台城跡と秋保温泉が上位にあり、仙台観光満足度は温泉地がトップ

観光客入込数の推移

(単位:万人)



仙台を代表するお祭り・大規模イベントの動員数

SENDAI光のページェント

2,500,000人

定禅寺ストリートジャズフェスティバル

620,000人

仙台七夕まつり

2,107,000人

みちのくYOSAKOIまつり

600,000人

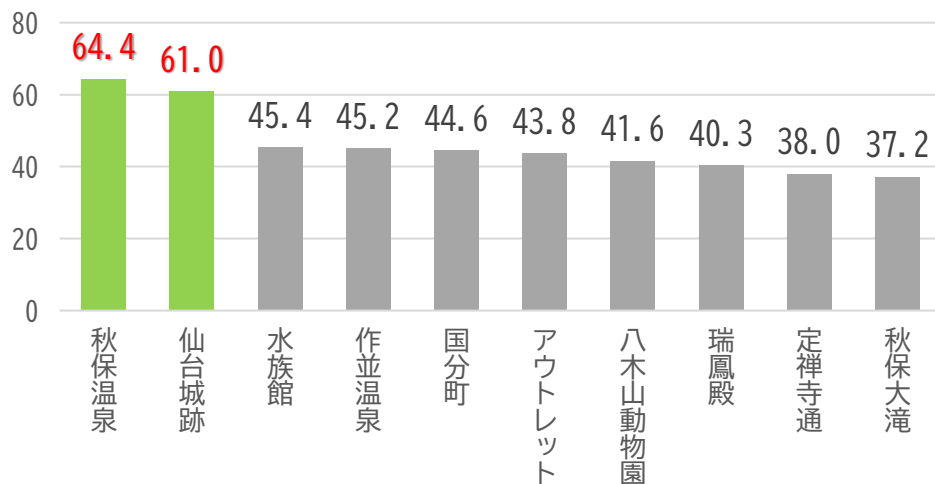
仙台・青葉まつり

908,000人

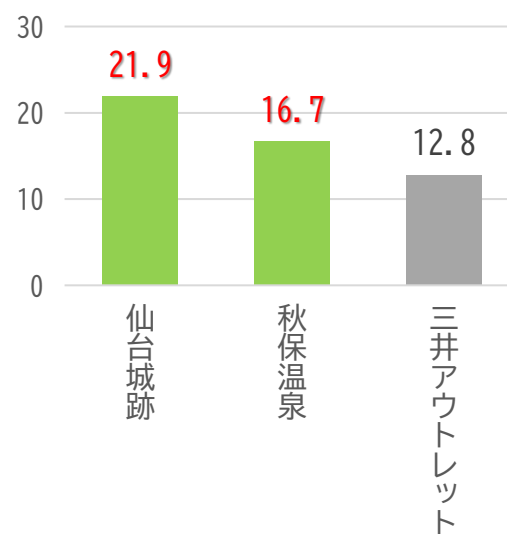
仙台七夕花火祭

450,000人

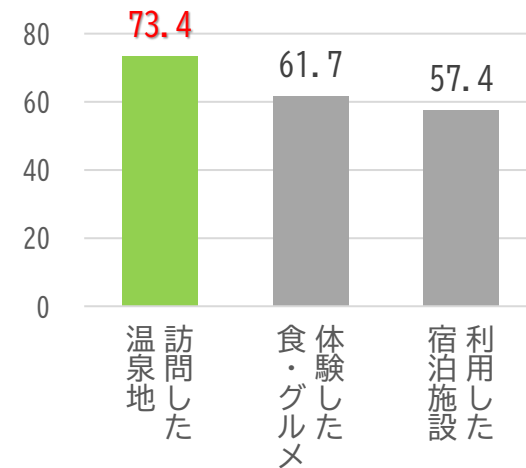
認知度ベスト10



訪問スポットベスト3



仙台観光満足度ベスト3



# (目次)

---

説明1. 観光戦略2027の進捗

---

説明2. 主な観光施策の取組状況について

---

2-1. 重点プロジェクトに基づく取り組み

---

2-2. 「観光戦略2027」最終年度に向けて

---

議題1. 観光施策の取組状況について

---

議題2. 今後の観光施策について

---

※  マークは、令和7年度の各会議でいただいたご意見です。

## ① 仙台城跡における滞在の魅力創出

●R8予算額: 30,000千円  
(うち宿泊税15,000千円)

## 《令和7年度の取組み》

- 芝生の丘の仮設(4日間)により新たな滞在環境を創出
- 延べ800人以上が芝生の丘を利用
- 短時間滞在割合が12%減少(滞在時間の延長)

 「仙台城跡からの夜景も育ててほしい」

## 《令和8年度の取組み》

- 夜間における飲食機能の検証
- 定禅寺ストリートジャズフェスティバルと連携
- モバイルコンテナを活用した飲食営業



## ② 青葉山ナイトイベント環境整備

●R8予算額: 20,000千円  
(うち宿泊税10,000千円)

## 《令和7年度の取組み》

- 青葉山公園へ照明器具等を設置
- 9月～11月の週末(金、土、日曜日)に、長期間のナイトコンテンツ「ヨイアカリ仙台」を開催
- 23日間で延べ2,206人が来場  
(入場券は完売に近い実績)

-  「夜楽しめるところが少なく、案内するところが少ない」
-  「ナイトタイムの魅力と発信力が不足している」
-  「色々なものを詰め込んでいけば素晴らしいものになると思う」

## 《令和8年度の取組み》

- 体験コンテンツをリニューアルし、七夕期間や9～11月の週末に、定員を拡大して開催



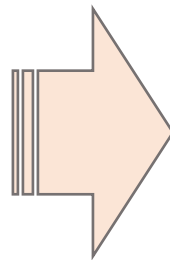
## 重点 0 次代へつなぐ青葉山エリアの価値の深化

## ③夜景観光の推進

●R8予算額:21,628千円  
(うち宿泊税3,814千円)

## 《令和7年度の取組み》

- 仙台七夕まつり期間に「仙台七夕ナイトフェス」を開催
- 仙台城跡や登城路をメインにしたライトアップを目当てに、5日間で約13,000人が来場
- 岐阜市・松山市と「日本三大山城夜景」を宣言(3市連携事業)



## 《令和8年度の取組み》

- 「仙台七夕ナイトフェス」を継続開催  
1日当たりの来場者数が前年比123%増(人流データ)
- 「日本三大山城夜景」の確立に向け、PR動画の制作や、岐阜市・松山市のほか熊本城イベントでのPRを予定



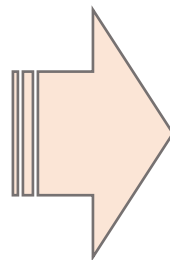
「仙台城跡からの夜景も育ててほしい」

## ④大河ドラマ誘致

●R8予算額:16,500千円  
(うち宿泊税16,000千円)

## 《令和7年度の取組み》

- 「伊達政宗公の大河ドラマを誘致する会」を設立
- 大河ドラマ実現に向けた署名活動
- NHK放送センターへの要望活動
- 政宗公の魅力や歴史文化を発信するシンポジウムを開催し、585人が来場



## 《令和8年度の取組み》

- 民間事業者による「応援組織」の立ち上げ
- 市民参画によるキャッチコピー作成
- 仙台・青葉まつりや仙台七夕まつり等でのPR活動
- 新たなデザインのホームページ等の制作及び集客イベントの実施



「『仙台=〇〇』という明確なものがない」

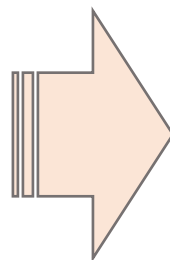
※ マークは、令和7年度の各会議でいただいたご意見です。

## ⑤冬のライトアップイベント開催

●R8予算額:90,000千円  
(うち宿泊税44,000千円)

## 《令和7年度の取り組み》

- 定禅寺通等で「SENDAI Bright-Nights STORY」を開催
- 1月19日～2月28日の41日間で  
**501,000人が来場**
- **県外からの来訪が約12%**を占めた
- SENDAI光のページェントの点灯区  
間を約150m延長

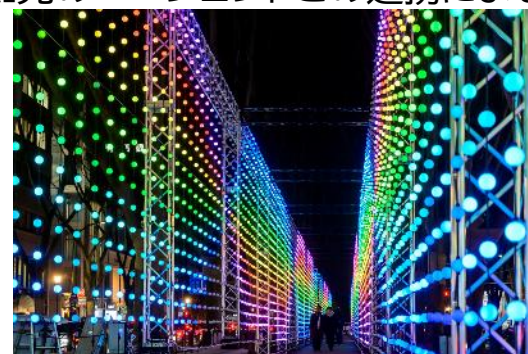


「イルミネーションは全国から足を運びたくなるようなものに」

「全国・海外へ情報発信できるような磨き上げをしてほしい」

## 《令和8年度の取り組み》

- 「SENDAI Bright-Nights STORY」の磨き上げ
- SENDAI光のページェントとの連携による集客力強化

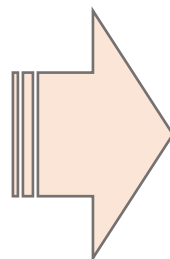


## ⑥漫画・アニメコンテンツを活用した誘客促進

●R8予算額:58,560千円  
(うち宿泊税29,280千円)

## 《令和7年度の取り組み》

- 青葉体育館に新たな仙台観光特使モ  
ニュメントを設置  
(公式SNSで関連投稿**約600万回閲覧**)
- 「ありがとう!!仙台市体育館」イベント  
**約1万人が来場(市外からの来訪71%)**
- アニメ『呪術廻戦』にあわせたデザイ  
ンマンホール設置



「漫画・アニメコンテンツが観光人口の増加につながれば」

## 《令和8年度の取り組み》

- 「Japan Expo Paris 2026」  
(パリ)にてブース出展
- 秋保・里センターに新たな観光特  
使モニュメントを設置
- アニメ「ハイキュー!!」の七夕吹き  
流しの、市内各所への掲出及び  
民間と一体となったPRを実施



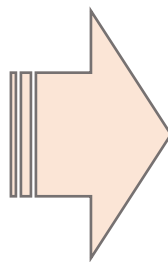
※  マークは、令和7年度の各会議でいただいたご意見です。

## ⑦大規模集客イベント誘致開催

●R8予算額: 50,000千円  
(うち宿泊税25,000千円)

## 《令和7年度の取り組み》

- 「マジカルミライ2025」にて観光PRを実施
- 「Pikmin Bloom Journey 2025: 仙台」の誘致・開催にあわせた市内商店街への周遊施策の実施等
- 「ドラゴンクエストウォーキング<東北>」の誘致・開催
- 2日間で約2万人が参加し、県外からの来訪が約88%を占めた
- イベント初の試み「ドラゴンクエストウォーキング秋祭りin仙台」の開催(4日間で約30,000人が来場)

 「イベントを2回・3回と続け、ファンを作る仕掛け作りが必要」

## 《令和8年度の取り組み》

- 「Pokémon GO ワイルドエリア」を誘致(11月)
- 「日本夜景サミット」を誘致(12月または1月)
- 「国内観光活性化フォーラムinみやぎ」を誘致(2月)

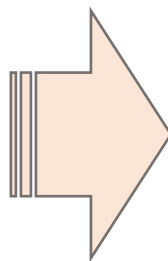


## ⑧観光アンバサダーの活用

●R8予算額: 39,890千円  
(うち宿泊税19,946千円)

## 《令和7年度の取り組み》

- 特別展示「羽生結弦と仙台市展－復興とその先の未来へ」を実施(12日間で約25,000人来場)
- サンドウィッチマンのガイドブック制作



## 《令和8年度の取り組み》

- 4月に羽生結弦さんの特別展示のアンコール展を開催(3日間で約6,800人来場)
- 継続的に観光アンバサダーと連携した取組を実施

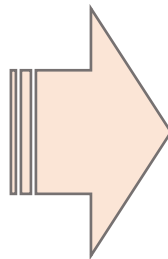


※  マークは、令和7年度の各会議でいただいたご意見です。●R8予算額:75,000千円  
(うち宿泊税20,000千円)

## ⑨客引き行為等防止巡回パトロール

## 《令和7年度の取り組み》

- 客引き行為等対策指導員(警察官OB)の巡回
- 客引き行為等の禁止を呼びかける街頭啓発活動
- 警告アナウンスやポスターによる啓発活動


 「国分町の客引き対策により、東北一の歓楽街を取り戻す」


## 《令和8年度の取り組み》

- 6月より民間警備会社による巡回パトロール開始
- 警察等との連携による客引き行為等禁止の広報啓発



※ マークは、令和7年度の各会議でいただいたご意見です。

## ⑩秋保大滝滝見台等整備

●R8予算額:758,000千円  
(うち宿泊税38,000千円)

## 《令和7年度の取組み》

- 秋保大滝植物園にて3日間のマルシェを開催  
(延べ3,764人が来場)(前年比138%)
- 大滝滝見台等整備にかかる基本計画を策定



「『秋保大滝や二口の整備』といった声も上がっている」

## 《令和8年度の取組み》

## 【賑わい創出】

- 5月の大型連休にマルシェを開催  
(延べ4,304人が来場)(前年比114%)
- 大滝れすとはうす及び植物園を活用した  
長期(9~11月)の賑わい創出事業を実施(飲食・物販・体験コンテンツ等)

## 【滝見台等整備】

- R8年度に滝見台整備の実施設計を完了し、工事に着手予定



## ⑪秋保地域における受入環境整備

●R8予算額:38,000千円  
(すべて宿泊税充当)

## 《令和7年度の取組み》

## 【賑わい・魅力創出】

- 旅館組合との協定事業にて、磊々峡をライトアップ
- 地域団体へのイベント等9件を支援(うち新規2件)
- 欧米ミドル富裕層向けにコンテンツを磨き上げ

## 【開発・基盤整備】

- 旅館組合加盟施設から秋保大滝に立ち寄る貸切バス
- 秋保・里センターから秋保大滝までの自動運転を実証

「秋保来訪者の半分も秋保大滝には来ていない」

「秋保温泉街に『そぞろ歩き』できる情緒が欠けている」

## 《令和8年度の取組み》

## 【賑わい・魅力創出】

- 二次交通と連動した実証的なナイトイベントを開催
- 地域の飲食店等と連携した回遊促進企画を開催
- 国内外に訴求力のあるIPコンテンツの活用

## 【開発・基盤整備】

- 秋保温泉街エリアを中心とした周遊バス運行(7~9月)
- 秋保大滝への二次交通強化(紅葉シーズン含む3ヶ月)
- 市街化調整区域等における観光資源有効活用施設の開発許可制度を新設

※ マークは、令和7年度の各会議でいただいたご意見です。

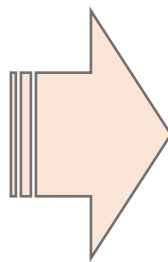
## ⑫作並・定義地区二次交通実証運行

●R8予算額:19,987千円  
(うち宿泊税9,994千円)

## 《令和7年度の取り組み》

- 二次交通「作並・定義リトリートバス」の運行(10～12月)
- 事前予約制とし、64日間で延べ204人が利用
- 利用前日の予約が約53%
- 利用者アンケートでは91%が「満足した」と回答
- 再利用の意向は100%

- 「二次交通による快適さがさらなる誘客につながる」
- 「実証運行の結果を検証し、二次交通の拡充を図れると良い」



## 《令和8年度の取り組み》

- 「作並・定義リトリートバス」の継続(7～11月)
- 「ニッカウスキー仙台宮城峡蒸溜所」のガイドツアーにも参加できるよう、発着時刻やルート进行调整
- 「鳳鳴四十八滝」につながる人道橋を整備し、周遊ルートに追加

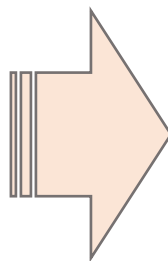


## ⑬せんだい海手線ループバスの運行

●R8予算額:28,000千円  
(宿泊税の充当なし)

## 《令和7年度の取り組み》

- 海浜エリアの各観光スポットを巡る二次交通について、複数年度にわたり実証運行を実施
- 【令和5年度】
  - ・荒井駅発着、ゆりあげ港朝市まで9つの停留所
  - ・「仙台MaaS」のデジタルチケットとの連携
- 【令和6年度】
  - ・荒井駅～中野栄駅までの「北ルート」を追加
- 【令和7年度】
  - ・海水浴期間以外の冬季まで長期間の実証運行



## 《令和8年度の取り組み》

- 長期運行を継続(7月から翌年2月まで)
- 海水浴期間限定で無料運行



## 重点 3

## 「Another JAPAN, SENDAI, TOHOKU」の発信

## ⑭インバウンド宿泊促進キャンペーン

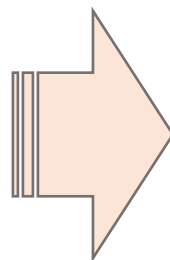
●R8予算額:100,000千円  
(うち宿泊税85,000千円)

## 《令和7年度の取組み》

- 市内宿泊客全体の閑散期である冬季(1月～3月)の誘客促進を図るため、海外OTAサイトを通じ宿泊代金の50%の割引を行うキャンペーンおよび広告プロモーションを実施。
- 4OTA合計で25か国より6,692人泊の利用実績。
- 対象市場に対し3OTAで実施した広告配信では、合計約450万回の広告露出による認知度向上効果。

【OTA】 agoda、Trip.com、Ctrip、Japanican

「仙台は連泊に適した街。インバウンドの周遊の基点に。」



## 《令和8年度の取組み》

- インバウンド宿泊客の閑散期である夏季(5月～9月)の誘客促進を図るため、海外OTAサイトを通じ宿泊代金割引キャンペーン(宿泊代金の40%割引)の継続と広告プロモーションの強化。
- 欧米利用率が高いExpediaを加え、より幅広い市場からの実誘客、および広告露出強化や効果的なサイト誘導による「SENDAI」の認知拡大を目指す。

【OTA】 agoda、Trip.com、Japanican、Expedia

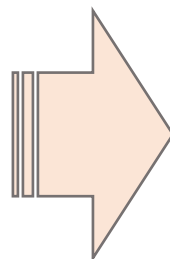


## ⑮首都圏からのインバウンド誘客促進キャンペーン

●R8予算額:50,000千円  
(すべて宿泊税充当)

## 《令和7年度の取組み》

- 本市のインバウンド宿泊者数の約5割が、首都圏からJR等を利用して来訪
- 「旅ナカプロモーション」として、首都圏エリアにおける交通広告等を展開(駅たびコンシェルジュ等と連携)
- 「JR EAST PASS」購入者向けに、仙台での周遊を促す、乗車券や体験クーポンを配布(乗車券4,950枚、クーポン7,466枚)



## 《令和8年度の取組み》

- 駅たびコンシェルジュと連携した旅ナカでの情報発信(仙台紹介特設コーナーの設置)
- 東北地域のグルメ・体験クーポン等をチラシ・広告接触者に特別価格で販売し、旅ナカでの誘客を後押し
- 交通広告・Web広告等を活用し、認知拡大



「インバウンドの6割は再度日本を訪れている。」

「訪れていない都市として仙台が選ばれるように。」

## 重点 3

## 「Another JAPAN, SENDAI, TOHOKU」の発信

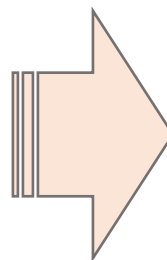
## ①⑥インバウンド誘致促進に向けた商談会

●R8予算額:15,000千円  
(すべて宿泊税充当)

## 《令和7年度の取り組み》

- 重点市場の現地で本市主催の商談会を開催

| 開催年度 | 国・地域     | 参加事業者数 |
|------|----------|--------|
| R7   | タイ(バンコク) | 8者     |
| R6   | タイ(バンコク) | 15者    |
| R5   | 台南       | 16者    |
| R5   | タイ(バンコク) | 10者    |



「事業者とともに海外に出向き直接PRできる機会があれば」

## 《令和8年度の取り組み》

- タイ・トップとバンコクでの商談会開催(17事業者参加)
- 海外の旅行会社が利用する、国内ランドオペレーター・DMCを仙台に招請し、東北の観光事業者とのマッチング機会(商談会)の創出およびFAMトリップの実施



## ①⑦インバウンド旅行商品造成促進

●R8予算額:8,500千円  
(すべて宿泊税充当)

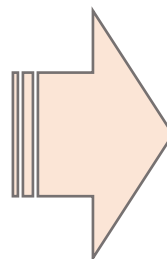
## 《令和7年度の取り組み》

## 【助成制度】

- MICE誘致に向けた会議・報奨旅行等開催助成を実施
- 観光ツアーを取り扱う旅行会社の需要を獲得できず

## 【旅行会社招請】

- 台南市旅行商業同業公会の幹部等7名を招請(仙台・宮城の観光地や宿泊施設等を視察)
- 市内観光事業者との商談会を実施(11社参加)



「日本を再度訪れたインバウンドに選ばれる都市に」

## 《令和8年度の取り組み》

## 【助成制度】

- 観光目的のツアー造成を支援する助成制度を新設(市内宿泊と回遊性の向上)

## 【旅行会社招請】

- 台湾及びタイの旅行会社に対して、重点的に実施
- 招請からツアーの造成・販売までを一体的に取り組む



## 重点 3

## 「Another JAPAN, SENDAI, TOHOKU」の発信

## ⑱ 仙台を起点とした東北周遊促進

●R8予算額:17,100千円  
(うち11,880円宿泊税充当)

## 《令和7年度の取組み》

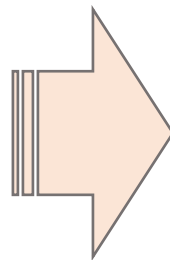
## 【デジタルマーケティング】

- ウェブサイト「moreTOHOKU」運営
- データに基づく事業推進のため東北周遊の実態を把握するマーケティング調査を実施

## 【広域周遊促進】

- 仙台を拠点として、東北各地を日帰りで巡る、新しい東北の旅行スタイルを推進(情報延べリーチ数:31,574)

- … 「東北観光を面で実施して、仙台がリードしてほしい」
- … 「東北で開催されるイベントとあわせ、仙台に立ち寄ってもらう」



## 《令和8年度の取組み》

## 【デジタルマーケティング】

- 東北観光DMPのデータ基盤を活用し、来訪者の動態データ等を分析し、戦略的に「moreTOHOKU」を運営
- 継続的なマーケティング調査の実施により、東北周遊における市内観光消費額を増やす取り組みを検討

## 【広域周遊促進】

- 仙台都市圏を構成する14市町村を対象エリアとしたスタンプラリーの実施



## ⑲ 西日本をターゲットにした戦略的プロモーション

●R8予算額:47,050千円  
(うち46,250千円宿泊税充当)

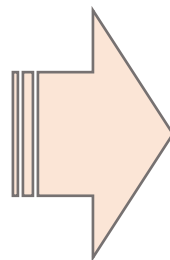
## 《令和7年度の取組み》

## 【市場分析】

- 関西(近畿)圏は、新規獲得が見込める市場
- 観光実態調査によると、首都圏からの旅行者よりも長期滞在・高い旅行消費額となる傾向を確認

## 【観光・物産展の開催】

- 大阪のイベントスペースにて観光・物産展を開催
- EXPO2025大阪・関西万博への参加



## 《令和8年度の取組み》

- 関西圏で仙台・東北の観光・グルメ展を3日間実施予定(東北各地の飲食店やお祭りによる魅力発信)
- イベント来場者向けにクーポン配布(市内宿泊施設での宿泊クーポン)(東北で使用可能なグルメクーポン)



- … 「全国キャラバンのように、我々から動いていくことが必要」

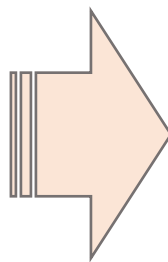
※ マークは、令和7年度の各会議でいただいたご意見です。

## ⑩青葉山MICE

●R8予算額:9,000千円  
(すべて宿泊税充当)

## 《令和7年度の取組み》

- コンベンションの市内での**分散開催**に伴う経費の助成
- 分散開催されるコンベンションに対し、会場間移動への支援として「地下鉄一日乗車券利用支援」を実施
- **仙臺緑彩館と仙台市博物館を活用**したネットワーキングイベントの開催
- 都心部の商店街を会場とした「**まちなかバル**」の開催など、中心部への回遊促進



## 《令和8年度の取組み》

- 青葉山エリアの施設等を**面的に活用**しつつ、参加者をまちなかへ回遊させる仕掛けや特別な体験を組み合わせたMICE(=**青葉山MICE**)の開催を支援
- 参加者アンケートや主催者ヒアリングを踏まえた「青葉山MICEモデル」を構築し、他MICE主催者への**横展開**に向けたプロモーション素材を作成



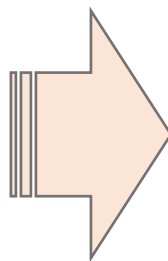
「青葉山エリアを訪れたMICE関係者がまちで消費するように」

## ⑪宿泊促進キャンペーン

●R8予算額:132,000千円  
(うち宿泊税116,000千円)

## 《令和7年度の取組み》

- 「せんだい旅日和」を**地域OTAとして機能強化**
- ユーザーのサイト内での行動データをすべて集約
- データに基づく施策の実施(**観光CRM**:顧客関係管理)  
※重点5の取組みを含む



## 《令和8年度の取組み》

- 地域OTAのさらなる活用促進に向けた**閑散期**の宿泊キャンペーン
- デジタルクーポン機能を拡充し、宿泊クーポンと体験クーポンをセットで付与できるような仕組みを検討中
- **プロスポーツ観戦者**の宿泊キャンペーン



「宿泊とコンテンツを絡めた事業を補助し、相乗効果を図る」

「ターゲットに魅力を伝える発信力が足りていない」

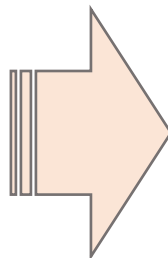
※ マークは、令和7年度の各会議でいただいたご意見です。

## ②宿泊事業者人材確保・DX化等支援

●R8予算額:33,500千円  
(うち宿泊税16,750千円)

## 《令和7年度の取組み》

- 人材確保やDX等、経営基盤の強化や生産性向上に資する取組みに係る経費の一部を補助
- 上記の他、クマ対策や災害備蓄品の購入、ホームページの多言語化等、各事業者の実情に応じた取組みを支援



## 《令和8年度の取組み》

従来の補助金制度に、以下の各メニューを**新設**

- 正規従業員の人材育成経費
- キッズスペース設置等による共有スペース充実経費
- 新サービス実施経費  
(例:地産地消メニュー開発)
- 宿泊充実につながる新サービス  
(施設内イベント等)の実施経費

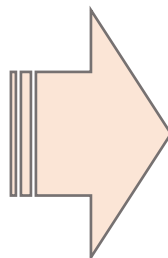


## ③市内宿泊団体との協定に基づく連携

●R8予算額:4,000千円  
(うち宿泊税3,314千円)

## 《令和7年度の取組み》

- ホテル従業員がおすすめする近隣店舗等を紹介した**マップの制作**
- インバウンド向け繁体字マップの制作
- **ホテル従業員へ観光施策に関する研修**  
(8施設25名が参加)
- 協議会加盟ホテル発着のバスツアー
- 温泉街周辺でライトアップイベントを実施
- 温泉エリアにおける**二次交通の実証**



## 《令和8年度の取組み》

- 近隣店舗マップの増刷により、ホテル従業員の観光案内業務を支援
- ホテル従業員へインバウンド対応等の研修を実施
- 秋保・作並温泉街の環境整備に向けた取組みを協議



「ホテルスタッフが観光案内をできるようになる支援も必要」

※ マークは、令和7年度の各会議でいただいたご意見です。

## ②④インバウンド受入環境の充実

●R8予算額:13,180千円  
(宿泊税の充当なし)

## 《令和7年度の取り組み》

## 【事業者支援】

- 多言語案内ツールの作成
- R7年度支援対象:秋保温泉組合、レンタカー事業者

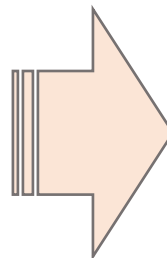
## 【インバウンド対応力向上セミナーの開催】

- 年度内3回開催(計41名の参加)

## 【ムスリム・ヴィーガン・ベジタリアン対応】

- 市内飲食店3店舗でメニュー開発実施
- 市内対応店舗計36店舗の情報発信

「インバウンドのためのちょっとした多言語表記が必要」



## 《令和8年度の取り組み》

- 市内の観光関連事業者を対象に、**商品説明等の多言語化**や情報発信、販促の支援を拡充
- 実務に即したインバウンド対応力向上セミナーの開催
- ムスリム・ベジタリアン等の対応店舗増に向けた支援



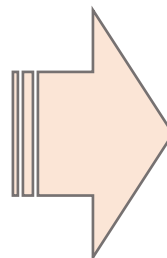
## ②⑤高級ホテル等立地促進調査

●R8予算額:5,000千円  
(宿泊税の充当なし)

## 《令和7年度の取り組み》

## 【現状の整理】

- 都心部における建物更新の停滞(老朽ビルの増加)
- インバウンド富裕層及び国際会議等の要人に対応できる水準の高級ホテルの不足



## 《令和8年度の取り組み》

- 「**せんだい都心再構築2036**」として、都心部建替え促進助成金や容積率の緩和などにより、民間のハイグレードホテル開発を促進
- 上質な宿泊施設の誘致事例調査や、サウンディング調査を実施
- 既存ホテルのインバウンド対応を含めた**アップグレードの取り組みへの支援の拡充**を検討

「欧米からの誘客にラグジュアリーホテルの誘致が必要」

参考. 令和7年度の各会議でいただいたその他のご意見

### 観光客の受入環境整備

大規模イベントが青葉山エリアで開催された時など、集客が多い場合、交通渋滞や地下鉄に乘れない、サインが分かりにくいといったハード面の課題がある。

また、誰でもわかるアナログの避難路等のハード整備は重要である。蓄光材などを活用し、平時はナイトコンテンツとして活用できるような避難路を整備すれば、観光と両立できるのではないかな。

交通局やイベント関係事業者などと意見交換を行いながら、るーぷる仙台の運行や交通渋滞対策、案内誘導を進めます。避難経路は、令和8年度に関係局で東部エリアの賑わい創出とあわせて、あり方を整理することとしており、それに沿って対応を検討します。

### アドベンチャーツーリズム推進

アドベンチャーツーリズムは、滞在と周遊がセットであり、自然遺産や埋もれてしまったものを掘り起こすことにつながる。インストラクターの育成が必要なため、補助などをしてほしい。

令和7年度に「秋保・作並定義・泉西部地域活性化事業助成金」を活用し、事業者のノルディックウォーキングイベントの実施費用を支援したほか、**造成したコースの発信**にも取り組んでいます。

### 宿泊税導入に係る周知広報

宿泊税施策が市民や県民にメリットがあるということ、利益が還流するんだという啓発をお願いしたい。

宮城県と連携し、広報物の配布や交通機関への広告掲載に加え、**ホームページ**や**市政だより**の活用などにより、市民や県民に対して宿泊税の導入や活用方法について周知しています。

## 「観光戦略2027」最終年度に向けて

👉 700万人泊を目指し、中長期的な視点も持ちながら、ハード・ソフト両面の施策を強化します。



00

### 次代へつなぐ青葉山の価値の深化

#### 【課題認識】

- ・ 仙台城跡と仙臺緑彩館の連携
- ・ 満足度の向上（短期滞在が多い）
- ・ 交通環境の改善（渋滞対策）
- ・ 取組みの認知の拡大



#### 取り組みの方向性(案)

- 仙台観光の王道（仙台城跡や瑞鳳殿）を“伊達文化”として発信
- 夜景観光の推進
- 仙台城跡における飲食機能の強化
- 将来も見据えたエリア内の案内誘導や移動の円滑化



01

### 心弾むエモーショナル都市の創造

#### 【課題認識】

- ・ ファンの方が何度も訪れたくなるような仕掛け
- ・ 取組みの継続性
- ・ 取組みの認知の拡大



#### 取り組みの方向性(案)

- 仙台にゆかりのある漫画・アニメ等を活用した新たな常設コンテンツの創出
- 民間と連携した企画・情報発信の強化
- 訴求力のある大規模イベントの継続的な誘致



02

### Sendai Urban Resortの推進

#### 【課題認識】

- ・ 二次交通の確保（実施期間、認知の拡大、収益確保などの持続的な交通体系の構築）
- ・ エリア内の回遊促進
- ・ 自然資源のさらなる活用



#### 取り組みの方向性(案)

- 交通事業者や地域の事業者との連携による周遊促進（二次交通の確保と各施設・店舗の取組みを連動）
- 秋保大滝滝見台整備をはじめとした、自然資源を活かした取組み

## 「観光戦略2027」最終年度に向けて

👉 700万人泊を目指し、中長期的な視点も持ちながら、ハード・ソフト両面の施策を強化します。



03

### 「Another JAPAN, SENDAI, TOHOKU」の発信

#### 【課題認識】

- ・ターゲットに合わせたコンテンツの充実、受入環境整備
- ・欧米の認知拡大及び首都圏からの誘客
- ・グリーンシーズン対策（インバウンドの閑散期）



#### 取り組みの方向性(案)

- 東北一体となった情報発信
- 首都圏からの誘客を見据えた旅中での情報発信の強化
- 各国の特性や富裕層など、ターゲットに応じたPRと受入環境整備



04

### + (プラス)観光の推進

#### 【課題認識】

- ・年間を通じた宿泊者数の平準化（特に冬場の1月・2月、グリーンシーズンの6月）
- ・観光目的以外で来訪される方々を宿泊につなげる仕掛け
- ・継続的なMICEの誘致



#### 取り組みの方向性(案)

- 1月・2月の閑散期対策
- 宿泊促進につながる民間の取り組みの支援やスポーツ・大規模コンサートとの連携
- 戦略的な宿泊促進キャンペーン
- 政府系国際会議や企業会議・報奨旅行などの誘致強化



05

### 持続可能な観光地域の形成

#### 【課題認識】

- ・旅行の基盤である宿泊施設の受入環境の充実
- ・インバウンドの受入環境の整備
- ・イベント開催時等の交通渋滞対策
- ・観光情報サイトのさらなる活用など地域DMO（仙台観光国際協会）の基盤強化



#### 取り組みの方向性(案)

- 宿泊施設のニーズに応じた受入環境の充実
- 観光事業者のインバウンド対応強化の支援
- るーぷる仙台などの渋滞対策
- 地域OTAを活用した効果的な誘客やリピーターの獲得

# (目次)

---

説明1. 観光戦略2027の進捗

---

---

説明2. 主な観光施策の取組状況について

---

---

2-1. 重点プロジェクトに基づく取り組み

---

---

2-2. 「観光戦略2027」最終年度に向けて

---

---

議題1. 観光施策の取組状況について

---

---

議題2. 今後の観光施策について

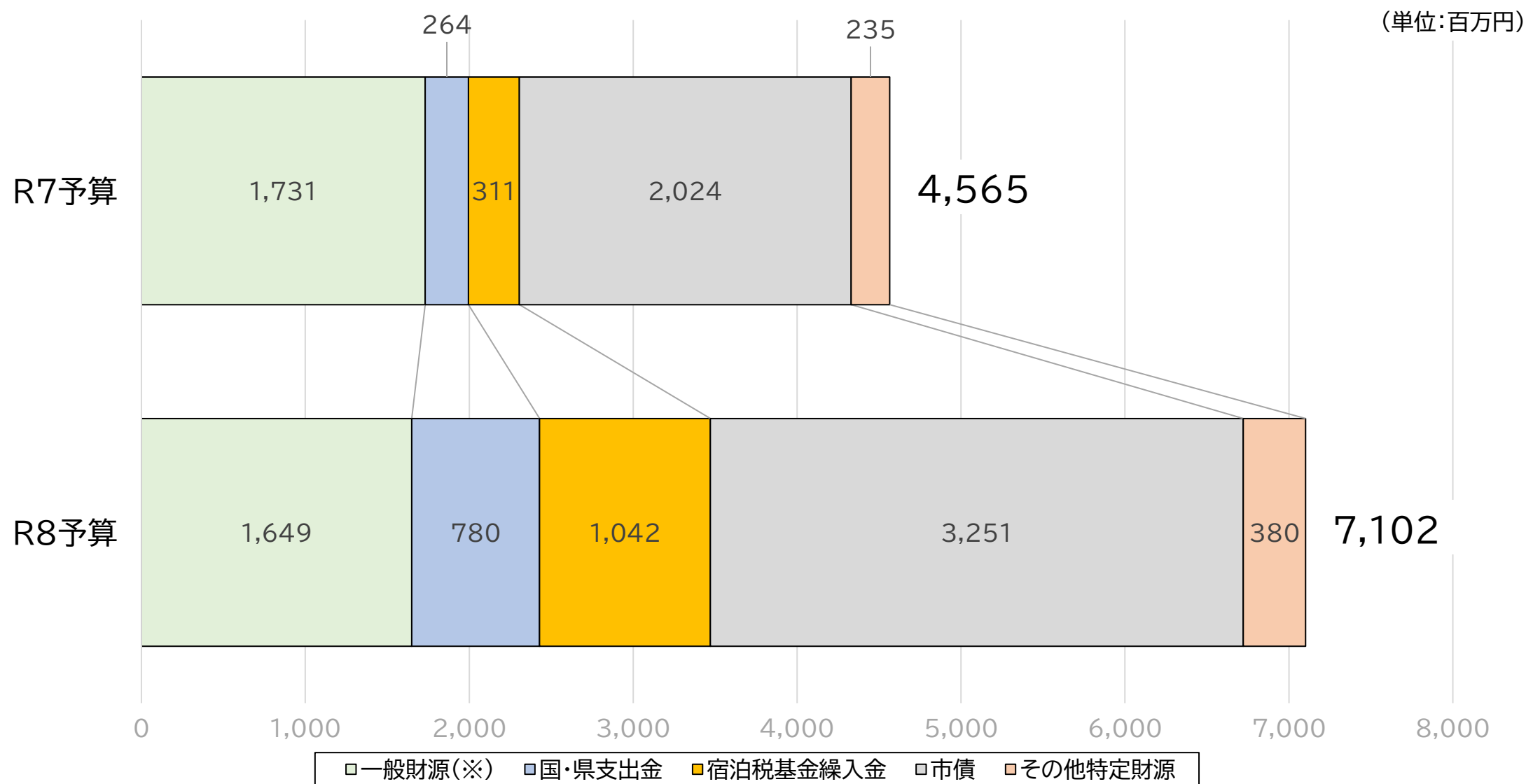
---

# 参考資料

(事業費に関するもの)

## 事業費に関する参考資料

👉 令和8年度の観光費予算は、国際センターの大規模改修等により、7,102百万円となっています。



※一般財源は、令和7年度限りのレジシステム改修補助金事業費(90百万円)を除いた、同等の予算規模となっています。

# 事業費に関する参考資料

## 参考. 令和7年度宿泊税充当事業

(単位:千円)

| 歳入(宿泊税)                                   |                |         | 113,340 |                                                               |
|-------------------------------------------|----------------|---------|---------|---------------------------------------------------------------|
| 歳出(宿泊税充当額)                                |                |         | 113,340 |                                                               |
| 事業名                                       | 担当課            | 事業額※    | うち宿泊税充当 | 事業による効果                                                       |
| 1 旅行者を呼び込むための観光コンテンツの造成                   |                | 78,213  | 27,973  |                                                               |
| 漫画・アニメコンテンツを活用した誘客促進                      | 観光戦略課          | 2,140   | 702     | ・「ありがとう!!仙台市体育館」イベントを開催<br>・2日間で延べ約10,000人が来場                 |
| アドベンチャーツーリズム推進                            | 観光戦略課          | 7,815   | 5,128   | ・アドベンチャーツーリズムガイドを3名育成<br>・アドベンチャーツーリズムコースを10本造成               |
| 観光アンバサダーを活用したプロモーション                      | 観光戦略課          | 12,724  | 4,174   | ・「羽生結弦と仙台市展 -復興とその先の未来へ-」を開催<br>・12日間で延べ25,418人が来場(宿泊割合は約78%) |
| 秋保大滝周辺エリア魅力・回遊性向上に向けた整備事業基本計画および大滝展望台総合設計 | 観光戦略課          | 16,643  | 5,210   | ・令和8年3月に基本計画策定<br>・秋保大滝植物園イベントに3日間で延べ3,764人が来場                |
| 観光CRM構築                                   | 観光戦略課          | 29,982  | 9,836   | ・「せんだい旅日和」に宿泊予約等の機能を実装(地域OTA)<br>・ユーザーデータの収集とデータマーケティングが可能に   |
| 仙台城跡における伊達文化の魅力発信                         | 観光戦略課          | 8,909   | 2,923   | ・実証実験「仙台城跡でひとやすみ」を開催<br>・4日間で延べ809人が来場                        |
| 2 宿泊・連泊を促進するための誘客強化                       |                | 236,211 | 76,251  |                                                               |
| 欧米豪市場からの誘客促進                              | インバウンド・MICE推進課 | 29,815  | 10,290  | 対象市場の対前年増加数約2.2万人泊(増加率128%)。                                  |
| 香港市場からの誘客促進                               | インバウンド・MICE推進課 | 4,851   | 1,901   | 対象市場の対前年増加数約3.5万人泊(増加率258%)。                                  |
| 韓国市場からの誘客促進                               | インバウンド・MICE推進課 | 1,443   | 473     | ・SNSフォロワー32万人の俳優を招請<br>・当該俳優によるSNS投稿が、約24万回の閲覧数を記録            |
| インバウンド向け宿泊促進キャンペーン                        | インバウンド・MICE推進課 | 69,989  | 41,659  | ・4つのOTAの合計で6,692人泊の利用あり<br>・3つのOTAに対し広告配信を行い、約6万クリックを誘導       |
| 宿泊促進・滞在時間延長に繋がるコンテンツ創出補助                  | 観光戦略課          | 3,355   | 1,101   | ・台湾ランタン祭SENDAI2025の開催等を補助<br>・上記イベントは44日間で約85,000人が来場         |
| 新たな冬のイルミネーションイベント                         | 観光戦略課          | 83,635  | 4,056   | ・「SENDAI Bright-Nights STORY」を初開催<br>・41日間で延べ501,000人が来場      |
| SENDAI光のページェント点灯区間延長支援補助                  | 観光戦略課          | 10,000  | 5,905   | 令和6年度比で点灯区間を約150m延長                                           |
| 大型イベント誘致開催支援                              | 観光戦略課          | 4,978   | 1,633   | ・「ドラゴンクエストウォーキング<東北>」の誘致・開催<br>・4日間で約30,000人が来場               |
| 作並・定義地区二次交通実証運行                           | 観光戦略課          | 11,925  | 3,912   | 事前予約制とし、64日間で延べ204人が利用                                        |
| 青葉山エリアにおけるナイトコンテンツ長期開催                    | 観光戦略課          | 16,220  | 5,321   | ・プロジェクションマッピングや演武ショー「ヨイアカリ仙台」<br>・9～11月の開催で、延べ2,206人が来場       |
| 3 観光の基盤である宿泊事業者への支援                       |                | 18,896  | 8,464   |                                                               |
| 宿泊事業者人材確保・DX化等支援                          | 観光戦略課          | 18,896  | 8,464   | 32事業者43施設へDX化等の支援を実施                                          |
| 観光振興協力金                                   | 観光戦略課          | 0       | 0       | (課税開始日が令和8年1月となったため未実施)                                       |
| その他(特別徴収義務者交付金等)                          |                | 993     | 652     |                                                               |
| 合 計                                       |                | 334,313 | 113,340 |                                                               |

※ 宿泊税を活用した新規・拡充分のみ掲載

# 事業費に関する参考資料

## 参考. 令和8年度宿泊税充当事業

※ 宿泊税を活用した新規・拡充分のみ掲載しており、宿泊税以外は国費や市債等の特定財源を充当

歳入（宿泊税）

1, 079, 000

歳出（宿泊税充当額）

1, 079, 000

| 事業名                              | 事業費※               | うち宿泊税充当額        |
|----------------------------------|--------------------|-----------------|
| <b>1 世界を惹きつける観光コンテンツの造成</b>      | <b>1, 062, 560</b> | <b>202, 280</b> |
| 仙台城跡における滞在の魅力創出                  | 30, 000            | 15, 000         |
| 青葉山ナイトイベント環境整備                   | 20, 000            | 10, 000         |
| SENDAI Bright-Nights STORY開催     | 80, 000            | 39, 000         |
| 漫画・アニメコンテンツを活用した誘客促進             | 58, 560            | 29, 280         |
| アドベンチャーツーリズム推進                   | 10, 000            | 10, 000         |
| 宿泊促進・滞在時間延長に繋がるコンテンツ創出補助         | 10, 000            | 5, 000          |
| 体験プログラム推進                        | 6, 000             | 6, 000          |
| 秋保大滝滝見台等整備                       | 758, 000           | 38, 000         |
| まつり等魅力と収益力向上支援                   | 30, 000            | 15, 000         |
| 大規模集客イベント誘致開催支援                  | 50, 000            | 25, 000         |
| 一番町四丁目商店街・国分町エリアにおけるナイトコンテンツ創出支援 | 10, 000            | 10, 000         |
| <b>2 国内外への戦略的なプロモーション</b>        | <b>716, 277</b>    | <b>605, 583</b> |
| 仙台すずめ踊り及び伝統・郷土芸能定期披露             | 3, 013             | 1, 250          |
| 日本三大山城夜景プロモーション                  | 7, 628             | 3, 814          |
| スポーツコミッション連携                     | 2, 296             | 2, 148          |
| 「せんだい旅日和」（地域OTA）活用促進             | 100, 000           | 85, 000         |

（単位：千円）

## 事業費に関する参考資料

## 参考. 令和8年度宿泊税充当事業

※ 宿泊税を活用した新規・拡充分のみ掲載しており、宿泊税以外は国費や市債等の特定財源を充当

| 事業名                                | 事業費※           | うち宿泊税充当額       |
|------------------------------------|----------------|----------------|
| <b>2 国内外への戦略的なプロモーション</b>          | <b>716,277</b> | <b>605,583</b> |
| 観光アンバサダーを活用したプロモーション               | 39,890         | 19,946         |
| プロスポーツ連携等                          | 32,000         | 31,000         |
| 大河ドラマ誘致                            | 16,000         | 16,000         |
| 教育旅行誘致                             | 2,500          | 2,500          |
| 仙台牛等を活用した観光プロモーション                 | 5,000          | 5,000          |
| 首都圏からのインバウンド誘客促進キャンペーン             | 50,000         | 50,000         |
| 西日本をターゲットにした戦略的プロモーション             | 53,280         | 53,280         |
| 東北の広域連携による誘客促進                     | 17,200         | 17,200         |
| 周遊パス等を活用した「旅マエ」でのインバウンド向け誘客プロモーション | 23,000         | 23,000         |
| 海外での観光物産展等の開催を通じた東北の食の魅力発信         | 13,000         | 13,000         |
| 最新のロボットサービスを活用した東北のプロモーション         | 6,000          | 6,000          |
| 東北の魅力発信による市内宿泊及び東北周遊の促進            | 18,880         | 18,880         |
| 官学連携による東北の食の魅力創出イベント開催             | 12,000         | 12,000         |
| 仙台を起点とした東北周遊促進                     | 11,800         | 11,800         |
| タイ市場からの誘客促進                        | 12,000         | 6,000          |
| 台湾市場からの誘客促進                        | 13,000         | 13,000         |
| 欧米豪市場からの誘客促進                       | 47,000         | 30,750         |
| 香港市場からの誘客促進                        | 13,150         | 7,875          |
| 韓国市場からの誘客促進                        | 20,000         | 10,000         |

(単位:千円)

# 事業費に関する参考資料

## 参考. 令和8年度宿泊税充当事業

※ 宿泊税を活用した新規・拡充分のみ掲載しており、宿泊税以外は国費や市債等の特定財源を充当

| 事業名                       | 事業費※           | うち宿泊税充当額       |
|---------------------------|----------------|----------------|
| <b>2 国内外への戦略的なプロモーション</b> | <b>716,277</b> | <b>605,583</b> |
| ウェブプロモーション（Web・SNS）による誘客  | 26,000         | 13,000         |
| 在仙留学生等を活用した魅力発信           | 7,000          | 3,500          |
| インバウンド宿泊促進キャンペーン          | 100,000        | 85,000         |
| インバウンド誘致支援                | 10,000         | 10,000         |
| インバウンド旅行商品造成促進            | 8,500          | 8,500          |
| インバウンド誘致促進に向けた商談会         | 15,000         | 15,000         |
| 国際MI誘致事業                  | 4,000          | 4,000          |
| 青葉山MICEモデル事業              | 9,000          | 9,000          |
| 東北大学と連携した学会開催支援強化         | 7,340          | 7,340          |
| MICE関連プロモーションツール作成        | 8,300          | 8,300          |
| サステナブルMICE開催助成            | 2,500          | 2,500          |
| <b>3 観光地域づくり・受入環境整備</b>   | <b>283,344</b> | <b>234,201</b> |
| 秋保地域における魅力創出              | 18,000         | 15,500         |
| 市内宿泊団体との協定に基づく連携          | 4,000          | 3,314          |
| 仙台ロケーション誘致推進補助            | 10,000         | 10,000         |
| テクニカルビジット等整備支援            | 900            | 900            |
| 観光振興協力金                   | 35,602         | 23,735         |
| 宿泊事業者人材確保・DX化等支援          | 33,500         | 16,750         |
| 作並・定義地区における受入環境整備         | 6,300          | 6,300          |

（単位：千円）

# 事業費に関する参考資料

## 参考. 令和8年度宿泊税充当事業

※ 宿泊税を活用した新規・拡充分のみ掲載しており、宿泊税以外は国費や市債等の特定財源を充当

| 事業名                        | 事業費※             | うち宿泊税充当額         |
|----------------------------|------------------|------------------|
| <b>3 観光地域づくり・受入環境整備</b>    | <b>283,344</b>   | <b>234,201</b>   |
| 秋保地区二次交通実証運行               | 25,000           | 25,000           |
| 客引き行為等防止巡回パトロール            | 20,000           | 20,000           |
| 作並・定義地区二次交通実証運行            | 19,987           | 9,994            |
| 生成AI等を活用した観光案内基盤整備         | 18,939           | 18,939           |
| 大滝れすとはうす充実化支援              | 18,000           | 18,000           |
| 安全安心な観光地に向けた医療MaaS実証       | 16,270           | 16,270           |
| 「せんだい旅日和」及び観光CRMシステム運用     | 14,695           | 7,348            |
| 観光客の受入環境に関する調査等            | 14,450           | 14,450           |
| デジタルマップを活用した旅ナカ支援          | 11,801           | 11,801           |
| 秋保ビジターセンターのアドベンチャーツーリズム拠点化 | 4,000            | 4,000            |
| 奥新川地区における受入環境整備            | 1,900            | 1,900            |
| 東部エリアにおける魅力創出              | 10,000           | 10,000           |
| <b>その他（特別徴収義務者交付金等）</b>    | <b>54,540</b>    | <b>36,936</b>    |
| <b>合 計</b>                 | <b>2,116,721</b> | <b>1,079,000</b> |

# 参考資料

## (宿泊事業者連携会議)

令和8年8月27日に実施した上記会議において、宿泊事業者の皆様より以下の意見をいただいております。

### 【コンテンツ・観光地域づくり】

- ・七夕期間は人出が多いが滞在消費につながる仕掛けが必要である。七夕ナイトフェスについては、海外宿泊客の評価が高い。
- ・七夕まつりの情報をネット等で調べる人にも好印象を持たれるよう、ネット戦略にも注力すべき。
- ・青葉山エリアを仙台観光の中核となる「観光装置」として継続的に整備すべき。
- ・ゴッホの絵画のような世界的資産や仙台ゆかりの漫画家の原画の収蔵・展示等、将来に残るものへ活用を。
- ・他都市事例も参考にしながら「仙台パスポート」のような周遊施策や地下鉄駅等へのアート活用等を検討してほしい。
- ・中心部と西部・東部では課題が異なるため、地域ごとに分けた施策展開が必要。

### 【受入環境整備】

- ・秋保地区の医療MaaSは地域住民にもメリットがある。宿泊税が地域へ還元されている点について告知が必要。
- ・秋保の周遊バスやナイトイベントは評価できる。補助事業終了後、どう実装・自走化していくかが課題。
- ・作並リトリートバスは3年目を迎えており、仙台駅直行型だけでなく途中観光地に立ち寄るようなものを目指した方がいいという意見も出ている。
- ・防災都市として、旅行者の安心安全につながる取り組みを宿泊事業者と連携して進めてほしい。
- ・ハイグレードホテルがMICE誘致に有効という認識は組合にもあるが、特定の新規事業者のみ補助金を直接投入するのは公平性を欠く。市には制度面での優遇策を進め、都市の魅力を上げる部分にお金を使ってほしい。

### 【誘客促進】

- ・閑散期である1，2月の対策が重要。
- ・海外誘致商談会について、参加していない施設も商談会の様子をイメージでき、参加に向けて一歩踏み出せるような情報共有や出展費のサポート等の伴走支援をしてほしい。
- ・トク旅はアンケートを取って、利用者属性や移動経路、来訪目的等を分析し、宿泊事業者へ共有してほしい。
- ・呼び込みたい国の言語のインフルエンサーやPR会社を利用した方が良い。
- ・宿泊施設がイベントの案内拠点となれば宿泊者も伸びると思われるので、イベント情報を宿泊施設へ早期共有できる仕組みが必要。

# 参考資料

## (宿泊事業者へのアンケート調査)

【調査期間】令和8年6月11日～6月30日

【調査対象】市内のすべての宿泊施設

【回答件数】92件

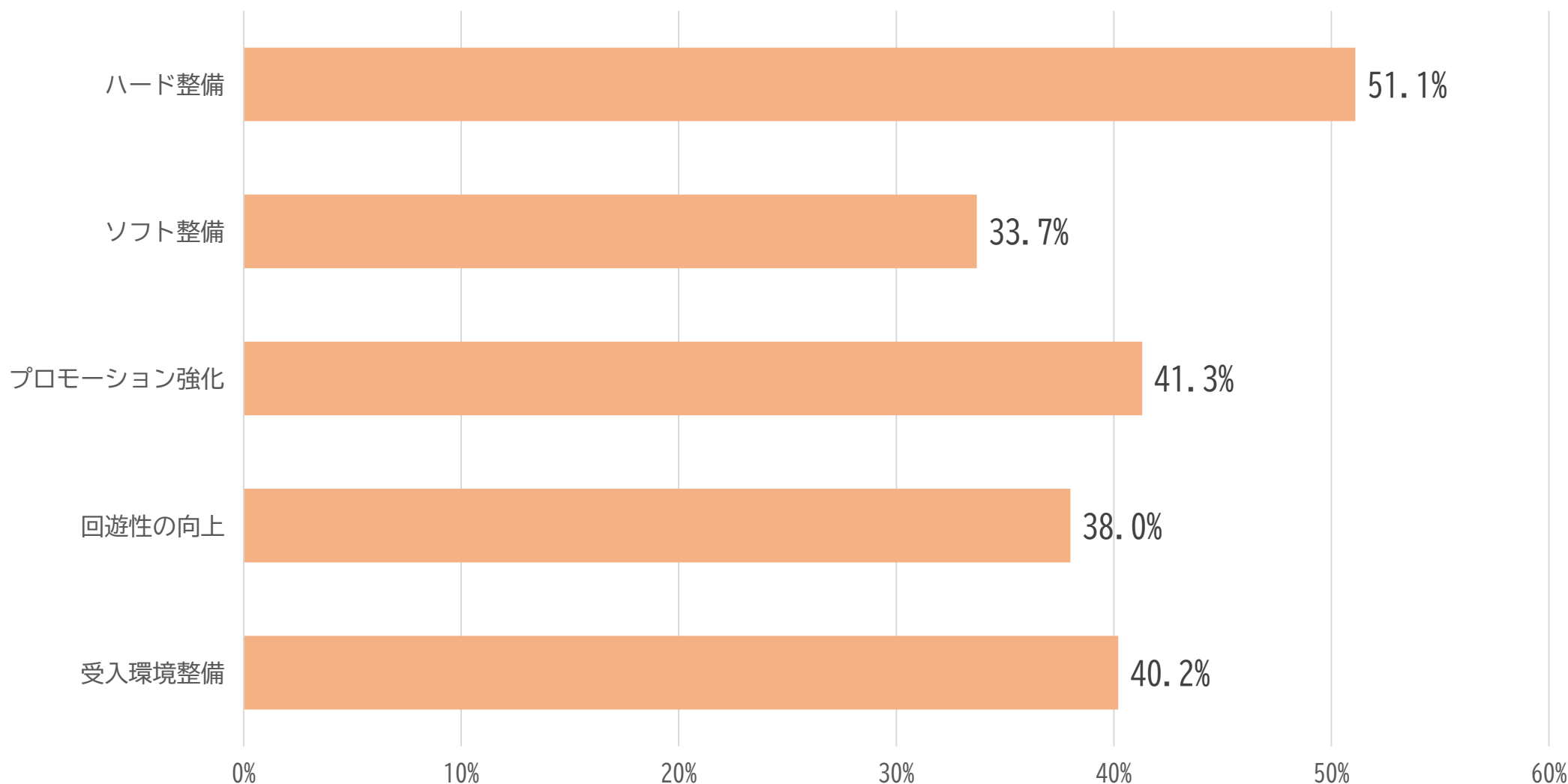
## 市内宿泊事業者へのアンケート結果

令和8年6月に市内の全宿泊事業者の皆様へ、宿泊税の活用が望ましい取り組みについてお伺いしました。  
(回答総数:92施設)

次の分野において、より一層の充実を望む観光施策を選択してください

(複数回答可)

### ①中心部エリアの魅力向上について

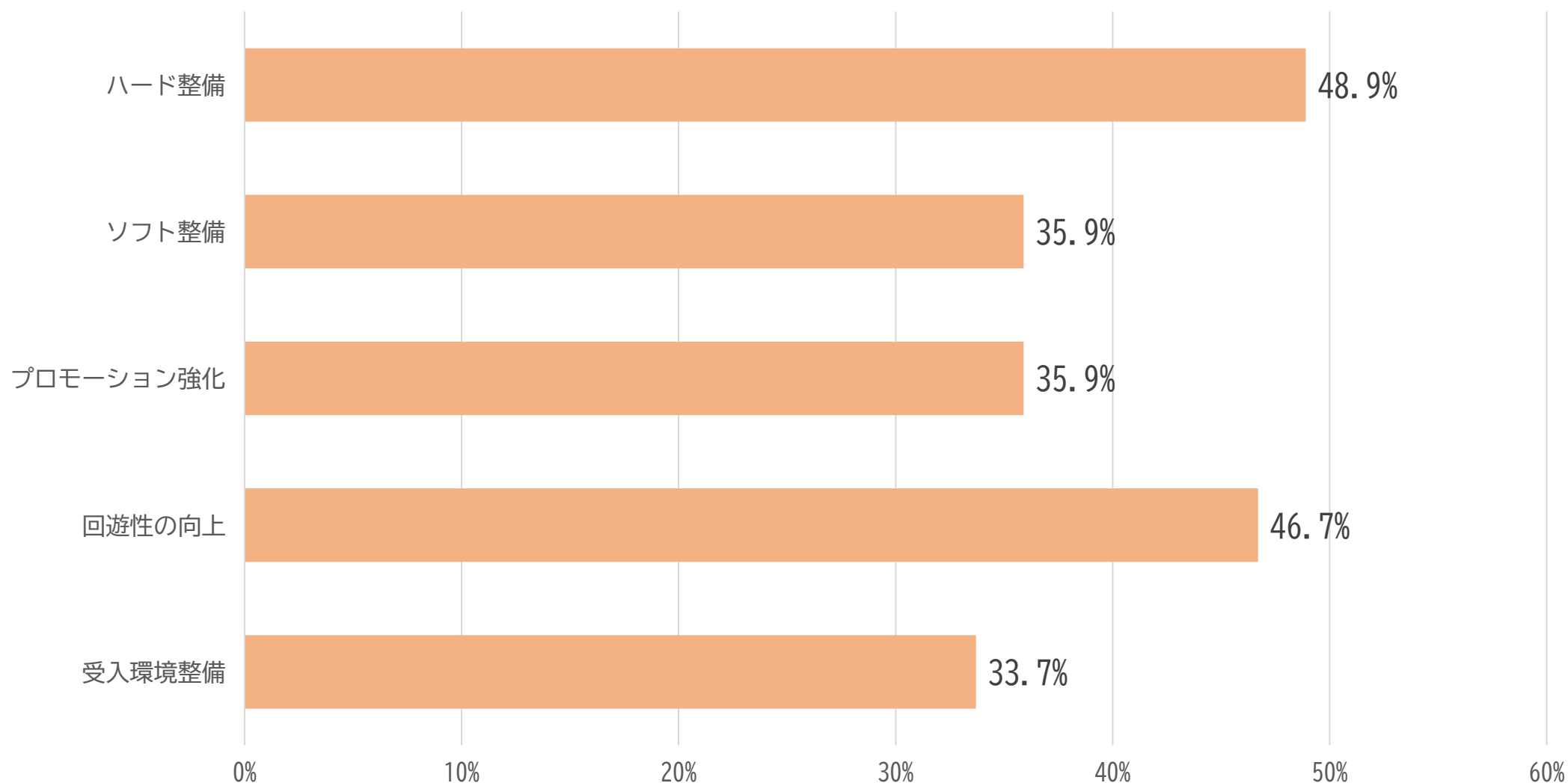


## 市内宿泊事業者へのアンケート結果

令和8年6月に市内の全宿泊事業者の皆様へ、宿泊税の活用が望ましい取り組みについてお伺いしました。  
(回答総数:92施設)

次の分野において、より一層の充実を望む観光施策を選択してください (複数回答可)

### ②郊外エリアの魅力向上について (秋保、作並、定義、泉西部地域、東部地域)



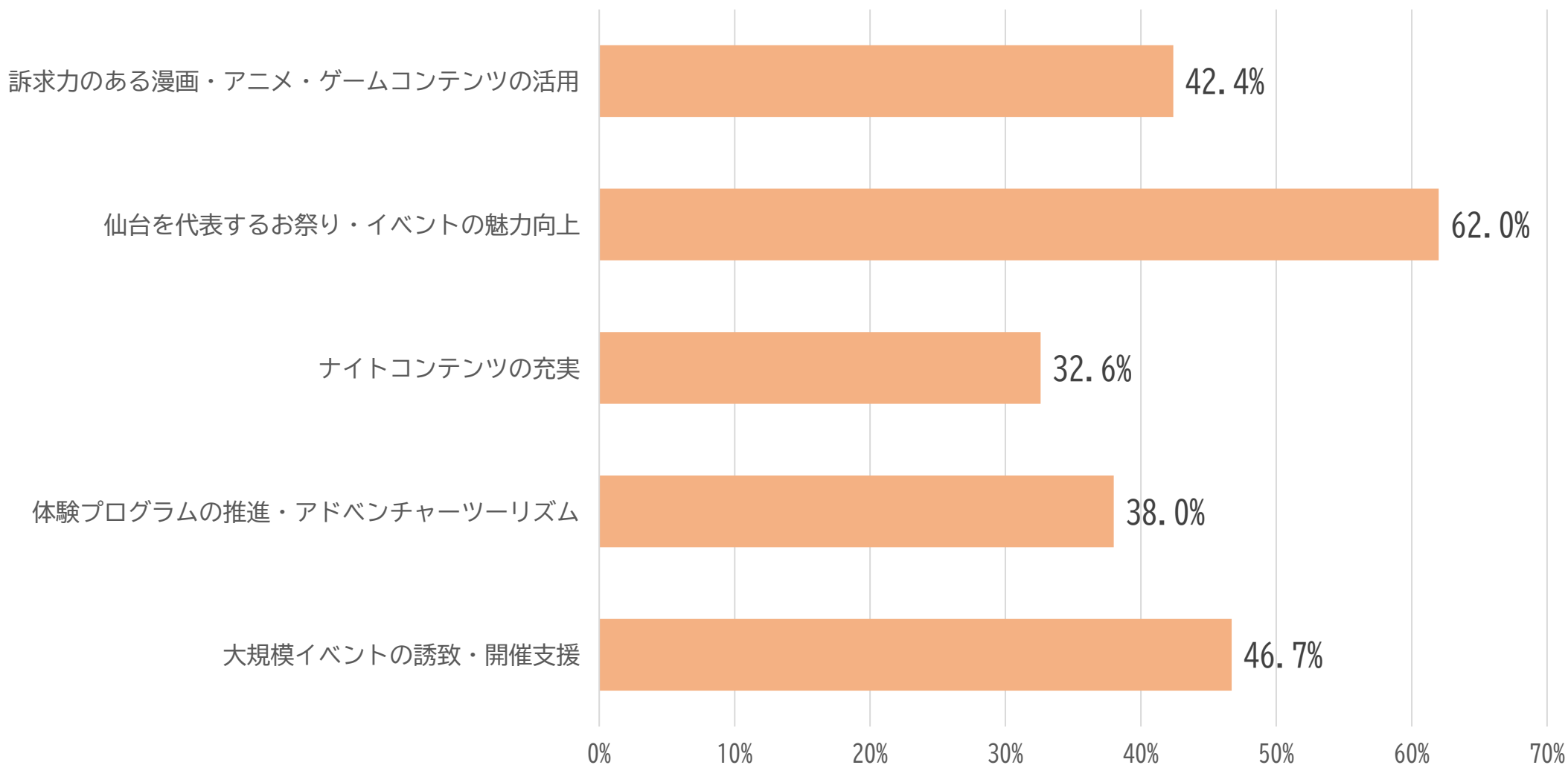
## 市内宿泊事業者へのアンケート結果

令和8年6月に市内の全宿泊事業者の皆様へ、宿泊税の活用が望ましい取り組みについてお伺いしました。  
(回答総数:92施設)

次の分野において、より一層の充実を望む観光施策を選択してください

(複数回答可)

### ③観光コンテンツの造成・磨き上げについて



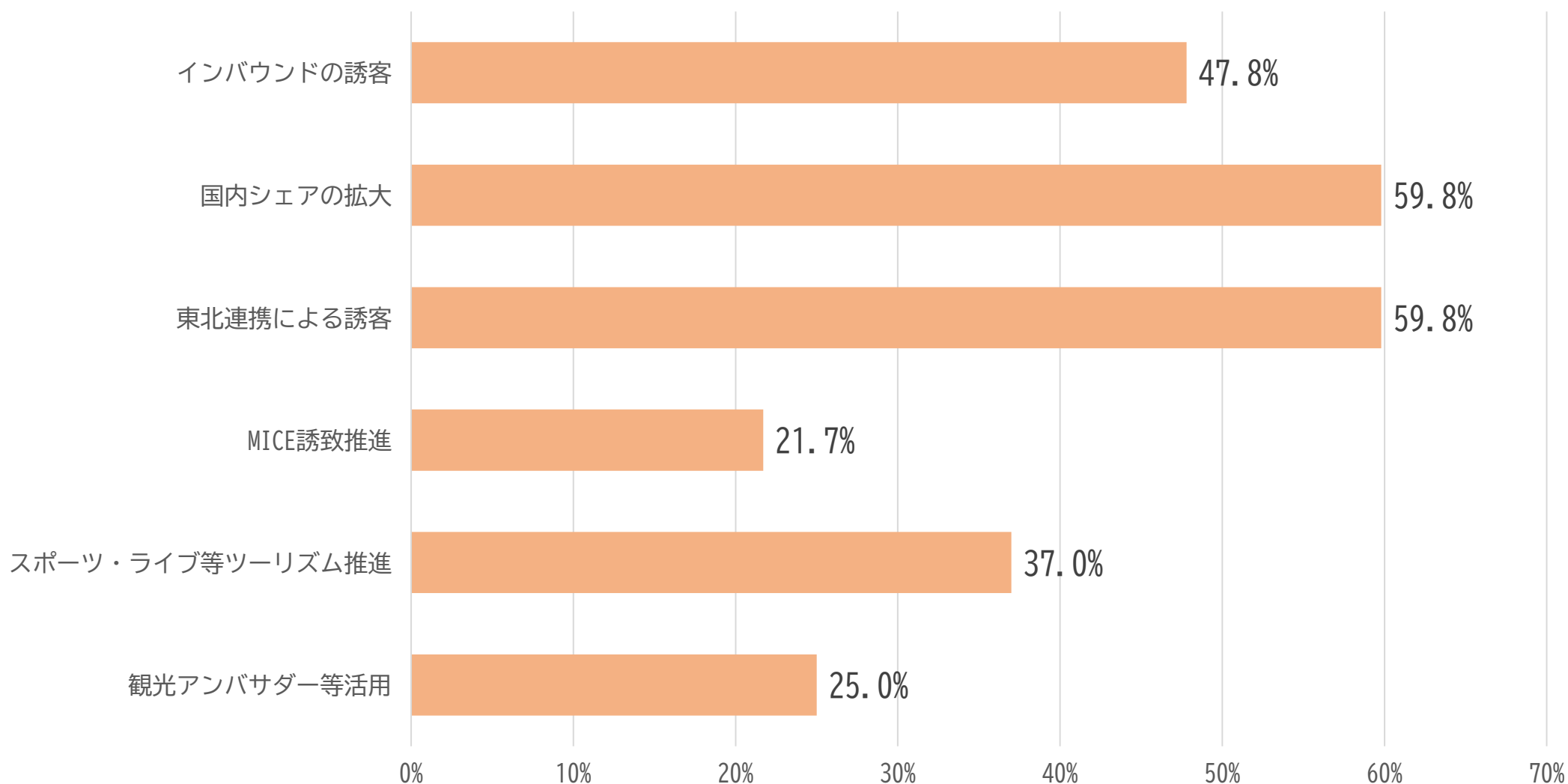
## 市内宿泊事業者へのアンケート結果

令和8年6月に市内の全宿泊事業者の皆様へ、宿泊税の活用が望ましい取り組みについてお伺いしました。  
(回答総数:92施設)

次の分野において、より一層の充実を望む観光施策を選択してください

(複数回答可)

#### ④プロモーションの強化について



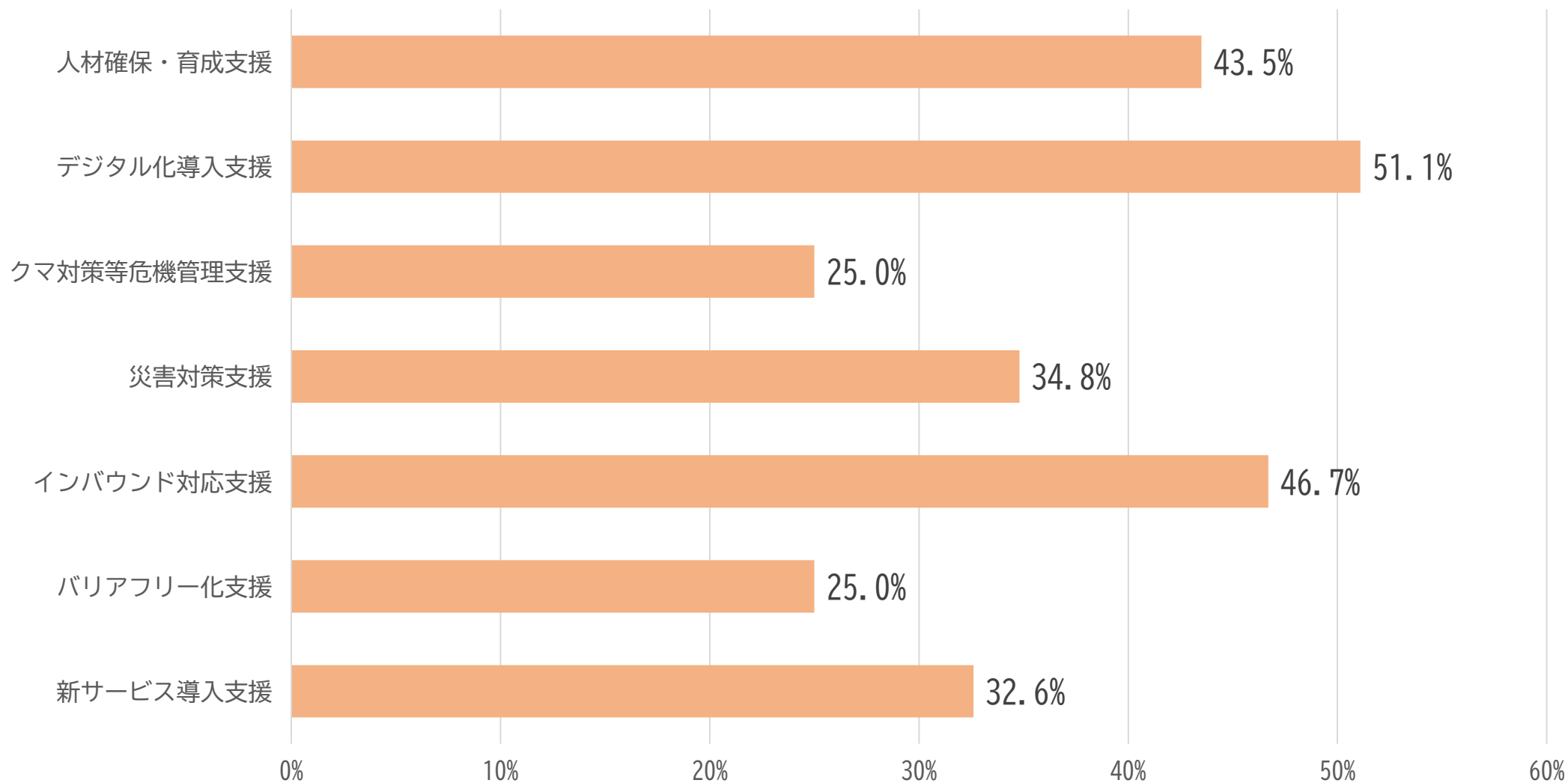
## 市内宿泊事業者へのアンケート結果

令和8年6月に市内の全宿泊事業者の皆様へ、宿泊税の活用が望ましい取り組みについてお伺いしました。  
(回答総数:92施設)

次の分野において、より一層の充実を望む観光施策を選択してください

(複数回答可)

### ⑤宿泊事業者への支援について



## 市内宿泊事業者へのアンケート結果

令和8年6月に市内の全宿泊事業者の皆様へ、宿泊税の活用が望ましい取り組みについてお伺いしました。  
(回答総数:92施設)

その他の分野において、特に充実を望む観光施策がございましたらご記入ください

### (自由記述)

#### 【中心部エリアの魅力向上】

- ・新名物の研究と開発。
- ・仙台城を建てる。
- ・市民や県民へインバウンド事業の経済的重要性の啓発。
- ・知名度の高いイベント誘致（ポケモンゴー・ドラクエウォーク等）。
- ・アクセス方法等に対して往復に関するガイド作成や公共交通機関の充実を促進させる。
- ・道路などの看板を多言語対応、駅構内の多言語、案内板増設。
- ・青葉城までのシャトルバス。
- ・魅力的なイベントがありながら、国内外への認知度や集客導線が十分ではなく、特にインバウンド向けの情報発信や、宿泊施設・旅行予約サイトとの連携には大きな可能性があると感じている。
- ・特にインバウンド観光客や国内観光客にとっては、「今日は仙台で何が開催されているのか」「どこへ行けば楽しめるのか」を簡単に知ることができる仕組みが必要。
- ・音楽を活かした仙台のまちづくりについて、音楽家・パフォーマーを継続的に支援し、年間を通して活動できる環境づくりに力を入れるべき。

#### 【郊外エリアの魅力向上】

- ・郊外エリアと中心部エリアがそれぞれを起点に魅力を発信し、回遊性を高められる仕組みが望ましい。
- ・二次交通強化。
- ・二次交通の充実 巡回バスの多様化。
- ・温泉街、旅館内の英語表記。
- ・秋保温泉の夜間の観光（磊々峡遊歩道のライトアップ（通年））、イベントの強化。
- ・景観整備のための廃墟の撤去。
- ・日帰り温泉施設の新設。

※ご意見は文意を損なわない範囲で抜粋・編集しています

## 市内宿泊事業者へのアンケート結果

令和8年6月に市内の全宿泊事業者の皆様に、宿泊税の活用が望ましい取り組みについてお伺いしました。  
(回答総数:92施設)

その他の分野において、特に充実を望む観光施策がございましたらご記入ください

### (自由記述)

#### 【観光コンテンツの造成・磨き上げ】

- ・納税者に対して明確なメリットを提供出来る取り組みが良い。
- ・七夕祭りでのパレードの復活、参加型パレード（阿波踊り、ねぶたのようなイメージ）。
- ・訴求力のある漫画・アニメやゲームコンテンツは非常に効果がある。
- ・仙台の音楽アーティスト誘致は今まで以上に重要。
- ・ドームツアー規模の収容会場が出来上がれば更なる効果に期待が持てる。
- ・夜市など新しいイベントがあると良いと思う。
- ・ライトアップやフラワーパークなど、年中魅力あるイベントを行い、地元の方も含め集客を狙う。
- ・海外市場やOTA（オンライン旅行会社）、海外旅行者の行動データを持つ企業など、外部・海外の視点を観光戦略に取り入れることも必要。
- ・ポケモンGOみたいな企画。

#### 【プロモーションの強化】

- ・インバウンド誘客は必須ですが、国内旅行客向けにグルメ（牛タン・ずんだ以外）の魅力を発信するべき
- ・個人客が増えてきているため、インフルエンサー招請、旅行博出展など。
- ・単純にインバウンドに力を入れるのではなく、計画的にどの地域のどの年代やどういう客層に力を入れるのか明確にしなければならない。
- ・観光アンバサダーは良いと思いますが、選定を吟味するべき。インフルエンサー等は特に。

## 市内宿泊事業者へのアンケート結果

令和8年6月に市内の全宿泊事業者の皆様へ、宿泊税の活用が望ましい取り組みについてお伺いしました。  
(回答総数:92施設)

その他の分野において、特に充実を望む観光施策がございましたらご記入ください

### (自由記述)

#### 【宿泊事業者支援】

- ・人手不足は観光産業における大きな問題。
- ・多言語支援。
- ・多言語対応可能な翻訳機器の導入。
- ・古い旅館に対してバリアフリー化の補助金。
- ・老朽化対策や、設備更新資金にもあてられるよう補助をしてほしい。
- ・集客スキル向上、講座等取り組み支援。
- ・仙台市得旅キャンペーンの割引代金の割引率をあげていただきたい。

#### 【その他に充実を望む観光施策】

- ・民間施設も活用しながら会議、大会、行事を広げていくような施策を考えていただけないでしょうか？
- ・秋保温泉の周辺観光の充実はしっかり取り組んでください。
- ・定期的な「トク旅」等による閑散期対策＋納税者への還元対策も継続してもらいたい。
- ・仙台パスポート。
- ・泉ヶ岳エリアの交通の充実化。
- ・『仙台トク旅キャンペーン』における「宿泊客行動データ蓄積・循環システム」の導入。
- ・インバウンド層は東北という土地において「体験型コンテンツ」に強く需要があるように見えます。しかしながら、非英語対応、住所や電話番号の入力必須等、不便さを感じる面があると思いました。